



11/20 漫画の魅力を語る (吉備川上ふれあい漫画美術館)

「平松伸二・原画展～ハードボイルドの世界～」(川上地域まちづくり協議会主催)、平松伸二トークショーが開かれ、県内外から約300人の漫画ファンが集まりました。

ショーでは、漫画家を目指した理由やデビューまでのエピソードを紹介。今後の抱負も語りました。

平松さんは、高倉町出身。「ブラック・エンジェルズ」「ドーベルマン刑事」が代表作です。

11/27 入城者1万人達成 (備中松山城)

10月2日から約2カ月にわたって開催された「たかはしお城まつり『備中松山城 秋の陣』」(市観光協会主催)のエンディングイベントがあり、まつりが幕を閉じました。

開催最終日に来場者1万人を達成。来場者らに特産品や旅行券などが当たる抽選会も行われました。

ダンスショーや甲冑体験もあり、入場者は、晩秋の一日を楽しんでいました。



11/29 夢を実現するために (高梁北中学校)

京セラ株式会社相談役で市政アドバイザーの伊藤謙介さんの特別授業が開かれ、生徒ら約90人が聴講しました。

伊藤さんは「町工場から世界一になろうと夢を持ち、努力をしてきた。皆さんも努力をしてほしい」とエールを贈り、夢を実現するための考え方を講演しました。

伊藤さんは、長年にわたり市内小中学校へ本を贈っています。

▼今年もあと半月余り。冬のせいかわからないが、まだ紅葉も楽しめる年のはずです。先日、取材に向かう道中、雑木林の中で、青空を背景に黄色に染まった葉が朝日に照らされ、金色に輝く光景に出会いました。あまりにもきれいで、車を止めて夢中で写真を撮りました。

そんなちよつと幸せを感じた出来事を思い出しながら、一年を振り返る今日この頃です。それでは、皆さん良い年をお迎えください。

▼わが家は、標高約430m、備中松山城と同じくらいの高さの所にあります。朝の冷え込み、無風などの条件がそろると、すばらしい雲海を眺めることができます。雲海が現れる日は、早朝から晴天のことが多いので、太陽がまぶしい気持ちの良い日です。

通勤で高梁の町に降りていくと、霧の下でどんより。雲海の上は、快晴。日ごろは、山の上で不便なことが多いですが、こういう日は、太陽の光を浴びる時間が長くなって、少し得をした気分です。

(KH)



編集後記



まちの
出来事



11/12 紅葉の彩りを楽しむ (弥高山公園)

「弥高紅葉まつり」(川上町観光協会主催)が開かれ、家族連れらが赤く色づいたモミジやツツジを眺めていました。

備中神楽やミニライブなど多彩なイベントもあり、会場をにぎわせていました。地元の子もたちが、大きく飛び跳ねながら太鼓を打つ渡り拍子を披露。

出来たてのまんじゅうやコロケなどの出店もあり、人気を集めていました。

11/13 多彩なイベントでにぎわう (うかん常山公園)

「風ぐるまフェスタ2011in うかん」(同実行委員会主催)が開催され、野外ステージでは、ダンスやショー、友好都市の熊本県山鹿市(写真右上・灯籠踊り)や高知県四万十町(写真左上・とどろき太鼓)の郷土芸能などが披露されました。

また、「風ぐるまおもしろ市場」では、日本海から太平洋までの海や山の幸を販売。地元の山菜おこわや高知県中土佐町のカツオのたたきコーナーに行列ができていました。



11/14 人間国宝の技術を学ぶ (玉川小学校)

箏曲の重要無形文化財保持者(人間国宝)で名誉市民の二代米川文子さんの特別授業が行われました。

玉川小は、4年前から琴の授業を取り入れ、練習を重ねており、児童は「とおりゃんせ」を演奏。米川さんの模範演奏を聞き、指の使い方などの指導を受けました。

体育館で演奏会もあり、地元住民ら約100人が琴の音の魅力に引き込まれていました。